



広報

KOUHOU KUSHIMOTO

くしもと

8月号 No.16

2006年(平成18年)8月1日発行

今月の内容

町政報告会 開催報告 (P. 2)

まちの出来事 (P. 6)

よろこびかなしみ (P. 8)

保健センターだより (P. 9)

いきいき活動紹介 (P.10)

燃えるような赤、咲きました。



潮岬・馬坂園地のハイビスカス

串本町の人口と世帯数

・人口…… 20,415 人 ・男性…… 9,440 人 ・女性…… 10,975 人 ・世帯数…… 9,373 世帯

(平成18年7月1日現在)

防災・環境問題などに たくさんのご意見

5月8日(7月3日の日程で、町内26会場において開催された町政報告会がこのほど終了しました。報告会では、松原町長がこれまでに実現した公約や17年度の町政総括、18年度に実施する施策などについて報告を行い、参加者からは町政全般にわたって様々な意見・ご提言をいただきました。今月号ではその一部について、分類してご紹介いたします。皆さんからいただいたご意見については、担当各課において対応するとともに、今後の町政運営の参考にさせていただきます。

■行財政運営に関する

「ご意見

○県は人件費、ラスパイレス指数を公表している。町でも公表してもらいたい。
○ふるさと振興公社の運営方法について熟慮してほしい。
○歳出削減はいいが、花火大会などいろいろなものが削られて少し寂しい。
○Uターン時など、観光以外に町の町政や財政の状況を知りたいという方も多い。現在の町勢要覧で

は財政事情などの情報が少ないのでは。
○役場の窓口の対応は前よりも良くなっているが、カウンターへ人が来ても顔を上げない職員がいる。机の配置を変えるなどの改善を。
○町長、助役の給料を2割カットしたとのことだが、近隣市町村との差を教えてほしい。
○役場の駐車場が狭く、いつも出し入れに苦労している。対策を。
○団塊の世代がもうすぐ退職する

が、ベッタウ構想はないか。
○給与削減について、良い人材には多く払ってもよいと思う。
○人件費のカットが言われているが、一方で管理職の数が多すぎるように思う。
○最近、放送が聞こえにくい。
○街灯の補助金は、今後減っていくとのことだが、人口のわりに土地が広いため、個人負担増が深刻

な問題となっているところもある。地区によって事情が異なるので、一律の補助金減額はやめてもらいたい。
○駅やバス停からも遠い地域のために、古座川町のようなコミュニティバスを走らせてもらいたい。
○補助付きのイベントが多いと聞



役場本庁舎での町政報告会

くが、そういうお金があるのなら、防犯灯の補助金を増やしてほしい。
○職員削減に主眼が置かれているが、適切なのか。人件費の民間賃金との格差は正に重点を置くべきだと思う。
○汗を流した人が報われるような政治・行政をお願いしたい。
○地元の人たちが働く場所がない。企業誘致はできないのか。
○少子高齢化、就職場所の確保に力を入れてほしい。
○トルコ共和国との関係について全国的に認知されていないと思う。
○木曜島との歴史について、町の国際交流の第二の柱として取り組んでほしい。

■防災に関する「ご意見

○災害時の危機管理の観点から、国道の代替道路の建設を。
○津波避難タワーの建設よりも避難路の充実を図ってほしい。
○津波避難タワーについて、階段が1つしかなく幅も狭いので避難が困難では。また、常に開放しておかなければ「いざ」というときに役に立たないと思う。
○金融機関の建物などを津波避難時に開放するよう働きかけてもらえないか。
○地震や津波の仕組みを広報で分かりやすく示してほしい。
○急傾斜工事がされた裏山には高齢者などが避難できない。改良してほしい。
○先日配布されたハザードマップでは、浸水予想などがやや甘く感じられる。
○防災グッズの備蓄倉庫が必要だと思う。
○防災無線について、2回に分けて放送しているが、緊急時に間に合わないのでは。
○少しの揺れで倒れそうな自動販売機やブロック塀がたくさんある。町内の道を実際に歩いて見てほしい。

■新病院建設に関する「ご意見

○新病院建設の委員会の進捗状況を教えてほしい。
○地域に根ざした病院を建設してほしい。
○串本病院に優秀な医師と設備を入れてほしい。
○現在の病院内がかなり傷んでいるように思う。
○新病院の診療科目、病床数、医師数、建設場所、規模など決まっているものがあれば教えてほしい。また、新病院建設までの間の両病院の存続の見通しはどうか。
○マスタープランの完成後は、近畿大学、県立医大に足繁く通って、地域医療の現状を訴えていってほしい。
○病院の待ち時間短縮や予約制は予算を伴わずできると思うが、なぜ実施しないのか。
○町の病院をもっと利用してもらうよう住民にアピールした方がよい。

■福祉に関する「ご意見

○シルバー人材センターにもっと行政から仕事を依頼するなど、具体的な支援を。
○福祉タクシー券について、福祉タクシー券がガソリン券の好きな方を選択できるようにしてほしい。
○少子化対策につながる施策を。
○特養老人ホームの問題など、高齢者福祉が後退してしまったという印象がある。
○税金に関する「ご意見」
○国民健康保険税の税率変更について、議会で否決されたが、今後どうなるのか。
○建築業は冷え切っているのに、地元の業者で建てた場合は、土地代を割引するとか固定資産税を免除するとかはできないか。
○国保税の未収額はいくらかなのか。
○国保税や固定資産税などの通知については、同じ名前のものが別々に送られてきてそれぞれに郵送料がかかっている。経費節減できないのか。
○串本節保存会が橋杭岩の前でときどき踊りを踊ってはどうか。
○稲村平見の土地で、町が名鉄から寄付を受けた部分の中に熊野古道が通っている。民有地と町有地を交換するなどして、皆が熊野古道を使えるような状態にしてほしい。観光資源としての開発を。
○釣り客で個人の敷地に車を乗り入れる人がいる。道の整備は難し

くても待避所をつくってほしい。
○檜野の駐車場があまりきれいと
は言えない。定期的な草刈りや花
の植え替えを行ってほしい。
○町は通夜島についてどのような
考えをもっているのか。
○新宮のお祭り、那智の火祭
り、大島の水門祭り、古座の御船
祭り、田原のねんね祭り、この
5つの祭りを1つにして「紀南の
5大まつり」としてPRしてはど
うか。

○檜野埼灯台に登ると熊野連山が
一望できることをもっと観光客に
PRすべきである。
○串本祭りは本来、串本節を全国
に広めるために始まったと聞いた。
踊りの好きな人もたくさんいると
思うので、他の地域にも積極的に
呼びかけ、祭りを活性化させてほ
しい。

○津波が来ると漁船のロープなど
が切れて被害が大きくなる。すさ
み港の岸壁では、前後にロープを
ひっかけられるようになっていて
が、改良できないか。
○現在、水産業は厳しい現状にあ
る。水産課の施政方針を聞かせて
ほしい。

○大田舗の出店を断ることはでき
ないのか。
○農業従事者の減少はシカ・サル
の被害が大きいからだと思ふ。駆
除をお願いしたい。

○環境・衛生に関する「意見」
○バイオマススタウン構想の前に他
にもっとすることがあるのでは。
○災害時のごみ処理について。3
月の竜巻被害に伴うごみ搬入の際
職員によって対応がまちまちで
あった。マニュアル化したものを
作成しておいてほしい。
○生活排水についての研究を進め
てもらいたい。

○量が多い可燃ごみと廃プラが同
じ日に出され、道にはみ出してい
る。ごみ出しの組み合わせを変え
てもらえないか。
○ごみを収集に来る時間がまちま
ちで困っている。収集時間を守っ
てほしい。
○地域に粗大ごみを出せる場所を
つくってほしい。

○橋杭岩のごみステーションに、
犬や猫、ガラスなどが落ちてきて
いる。観光の町として大変イメー
ジが悪いと思う。
○大島周遊道路に空き缶がたくさ
ん捨てられていてとても見苦しい。
○宝嶋クリーンセンターの場所が
わかりにくい。国道に案内板を設
置してほしい。
○台風や大雨の後、海岸などに流
れ着いたごみの処理は町が業者に
委託して清掃すべきでは。
○広域ごみ最終処分場については
反対していく姿勢が大事だと思う。
○広域ごみ最終処分場について、
全ての候補地が平等に調査だけで
も受け入れられるよう進めてほし
い。
○最終処分場に捨てられるごみに

○最終処分場では問題の根本的解
決にならない。ごみを減らすよう
な行政指導が必要だと思う。
○ごみの比率は、田辺・新宮の
ものがほとんどであるのに串本が
最終処分場の候補地になるのは納
得でない。現地調査を受ける入れ
てしまったら、万が一高富地区が
最適地になった場合、ラムサール
条約登録地ということで撤回する
ことができるのか。

○最終処分場の建設について町長
の見解をはっきり示してほしい。
○最終処分場について、極度に環
境を破壊する旨のチラシなどを見
るが、それなら建設自体を反対し
なければならぬ。分かりやすく
正しい情報を周知してほしい。

○最終処分場について、地域エゴ
を出してあまりに激しい反対運動
をすれば串本のごみを引き取って
もらえなくなるのでは。
○し尿処理場について、老朽化が
激しいので早急に対応してほしい。
○し尿処理場は改修するのではなく、
約束どおり別の場所に建て直
してほしい。

○最終処分場に捨てられるごみに

○水道・建設に関する「意見」
○災害時に備えて、雨水濾過など
の設備はできないか。
○田子地区では取水した水の50%
しか使われていない。漏水してい
るのではないか。
○古田の浄水場の建て替えについ
て、なぜ今、実施する必要がある
のか。

○入札制限価格の撤廃については、
その弊害も言われているが。
○西の丘特定利用斜面についての
計画の進捗状況は。
○袋港の砂あげ場の砂が乾くと大
量に飛び散り迷惑している。
○下水道処理について、多くの所
は未整備である。ラムサール条約
と関連してどう考えるか。
○上野山・津荷線、雨になると
崖が崩れてきている。

○古座駅前から古田への道はとて
も狭く、途中に踏み切りもあり、大
変通りにくい。道を広げてほしい。
■教育に関する「意見」
○小中学校で非常時の飲料水の確
保ができていないので設備をつ

くってほしい。
○学校給食検討委員会が開かれて
いるが、アトピーの子もたちへ
の配慮はあるか。
○串本西中学校のスクールバスを
夏休み中、区や老人クラブなどで
使用させてもらえないか。
○旧有田中学校の施設の一部を区
民集会所として活用できないか。
○旧和深中学校について、警備や
草刈りなどの維持管理を役場でお
願いたい。また、施設の有効利
用について考えてもらいたい。
○古座地域の学校統合をどのよう
に考えているのか。

○国旗の掲揚、国歌斉唱について
も奨めていってほしい。
○活字離れが進む中で、図書館の
新刊紹介などホームページで公開
してはどうか。

■議会に関する「意見」
○合併後、議会が遠くなり傍聴に
行きにくい。
○議員も町政報告会をしてはどう
か。
○議会の開催は古座でしかできな
いのか。串本と交替できないか。

町長随想



松原 繁樹

皆さんこんにちは。
梅雨明け、夏休み。子どもたちが
が海に川にプールに遊ぶ季節とな
りました。毎年同じ季節のめぐり
ではありますが、年ごとに、人こ
とに違つた形を見せ、それぞれの
出会いをもたらしします。
私は先日、岐阜県津川市を訪
ねました。同市は隣接した長野県
山口村を加えて、ちよつと珍しい
合併をしたところです。

同市と串本町は「山と海の文化」、
「人と物」の交流をテーマに、草
の根の交流が始まり、それが今回の
の行政訪問となったものです。
それは、中津川市の市長をされて
いるのは、和歌山県の土木部長と
して4年間勤務されたことのある
大山耕二氏で、串本町とも縁浅か
らざる方です。久しぶりにお会い
し、旧交を温めると同時に、今後
お互いに友好関係を築いていくこ
とを約束しました。

名高い木曾の山並みにつつまれ、
中山道の宿場町として栄え、江戸
と京大阪の文化が交わってきた市
内を、市役所の方々の案内で視察

させていただきました。
同市は明治の文豪、島崎藤村の
生誕の地としても知られ、当時の
宿場をそのままの形で保存した馬
籠宿や藤村記念館など、歴史的・
文化的な特性を活かした町並みの
景観は美しく、堂々すべき多くのも
のがありました。
地歌舞伎も大変盛んで、明治27
年に建築された「明治座」を見学
した時は、子どもころ串本にあ
つた芝居小屋「大正座」のこと
なども頭の隅をよぎりました。

前述しましたように、今回の訪
問は、海の文化と山の文化、二つ
の異なる文化の出会いであり、
今後は行政として同市との間で住
民の皆さんの交流を促進する環境
を整備しながら、多くの出会いの
場を提供できればと考えています。
「海の日」の三連休にはたくさん
の観光客が串本駅へ降り立つた
と聞きました。様々な目的で当町
を訪れる方々、そしてそれを迎え
る私たち町の一人一人に、それぞ
れの素晴らしい出会いがあったこ
とと思います。私も、今年は積極
的に町民の皆さんの出会いの場
を作り、皆さんのご意見にじっく
りと耳を傾ける年にしなければな
らないと考えています。

皆さん、町長室のドアはいつ
でも皆さんのために開いています。

初泳ぎに元氣な歓声

橋杭・田原海水浴場海開き

6月30日、町内の橋杭・田原海水浴場において観光関係者や地元住民らが出席し、海開きが行われました。

この日は梅雨の晴れ間に恵まれ、夏本番を思わせる陽気。安全祈願の神事に続き、橋杭海水浴場では橋杭小学校、田原海水浴場では田原小学校と上野山保育所の子どもたちが大きな歓声を上げながら初泳ぎを楽しんでいました。



橋杭海水浴場の海開きで、初泳ぎを楽しむ橋杭小学校の児童たち。



田原海水浴場の海開きでは、上野山保育所の子どもたちが打ち寄せる波に大はしゃぎ。

未来の両国の架け橋に

ヘメット高校訪問団

6月18日～26日、米国カリフォルニア州の姉妹都市、ヘメット市のヘメット高校から7名(生徒5名、引率2名)の訪問団が串本町を訪れました。

串本高校とヘメット高校は平成8年に姉妹校提携を結んでおり、今年は10年目という節目の年。串本高校からも毎年、語学研修で生徒たちが同校を訪問するなど、交流の歴史を積み重ねてきています。訪問団は串本高校の生徒宅などでホームステイをしながら、周辺の観光地や町内の官公署を見学。また、授業やクラブ活動にも参加するなど串本高校の生徒たちと交流を深めていました。



串本高校主催の歓迎式典にて、「両国の架け橋になってほしい。」と訪問団に語りかける松原町長。



滞在中、訪問団の生徒たちは剣道や柔道などの武道や、茶道・書道など様々な日本文化を体験しました。

大きくなって帰ってきてね

カサゴ稚魚放流事業

6月27日、水産育成事業の一環として、カサゴ稚魚の放流が行われました。

上浦海岸では、串本保育所と串本幼稚園の年長園児47名が放流をお手伝い。小さなバケツに体長6～7cmのカサゴを数匹ずつ入れてもらい、波打ち際に海へと放しました。また串本近海では船から約1万2千匹の稚魚が放流されました。

この稚魚放流事業は海洋資源の保全と、子どもたちに命の大切さを伝えることを目的として毎年行われているもので、今年で5回目となります。



上浦海岸の波打ち際に稚魚を放流する子どもたち

串本椎茸株式会社が発足

菌床製造栽培大型共同作業場

7月1日、出雲の菌床製造栽培大型共同作業場において串本椎茸株式会社の発足式が行われました。これは平成13年11月よりこの作業場を運営していた神山椎茸生産販売協同組合が6月末で撤退したことに伴い、松山市に本社のある鶴崎商事の出資により同社が発足し、運営を引き継ぐことになったものです。

この日の発足式に出席した松原町長は、「新会社にはこれまで以上の発展を期待している。地域と一体となり、地域に貢献するという理念をもった会社経営をお願いしたい。」と祝辞を述べ、新会社の発足を喜び合いました。

両国がもっと親密な関係に

日本語弁論大会優勝トルコ人学生

7月1日～3日、在トルコ日本大使館主催による日本語弁論大会で優勝したヴォルカン・ユクセルさん(22)と、エダー・セルマ・アクヤザンさん(20)が日本研修旅行の一環で串本町を訪れました。

二人はホームステイをしながら、樫野崎の慰霊碑やトルコ記念館など町内を見学。3日には串本高校を訪れ、生徒たちを前に弁論大会での日本語スピーチを披露しました。

滞在中、二人は、「私たちのような互いの言語を勉強する人が増えれば両国の関係はもっと良くなると思う。」と話していました。



慰霊碑に献花するヴォルカンさん(左)とエダーさん。二人の将来の夢は、「日本の会社で就職したい。」(ヴォルカンさん)「日本の児童文学をトルコ語に翻訳する仕事がしたい。」(エダーさん)とのことです。



胸部（肺がん）検診

実施日	受付時間	会 場
9月1日(金)	9:10～9:40	姫 姫駅前
	9:45～10:00	松村忠明様宅駐車場
	10:10～11:00	伊 串 伊串集会所付近
	11:10～11:30	神野川 神野川クラブ
	13:00～13:30	古 産 藤田源次橋
	13:40～14:10	旧古座下バス停
	14:20～14:50	津 荷 津荷老人憩いの家
9月2日(土)	15:00～15:20	上野山 上野山郵便ポスト前
	9:30～10:00	佐 部 佐部内田商店前
	10:15～11:00	田 原 J R田原駅前
	13:00～13:40	岩 瀬 岩瀬クラブ
	9:10～9:30	和 深 雨島バス停付近
9月4日(月)	9:40～10:00	和深総合センター
	10:05～10:20	和深公民館
	10:40～11:00	安指平見バス停付近
	11:10～11:30	安 指 安指区民会館前
	11:40～11:50	赤瀬小学校付近
	13:10～13:30	田 子 田子ガード下
	13:40～14:00	江 田 江田日国通付近
9月6日(水)	14:30～15:00	出 雲 出雲観音寺裏広場
	8:50～9:20	自津大浦 自津トヨタ裏駐車場
	9:30～10:10	原町上ヶ地 西向老人憩の家
	10:20～10:40	古 田 古田青年クラブ
	10:50～11:20	中 湊 古座高校正門前駐車場
	13:00～13:30	上田原 上田原生活改善センター
	9:00～9:20	愛民会館前
9月11日(月)	9:30～10:10	田 並 田並駅前
	10:20～11:10	田並公民館
	11:20～11:50	有 田 有田駐在所前
	13:10～13:30	高 富 高瀬様車庫前
	13:40～14:10	二 色 二色集会所
	14:20～14:40	袋 熊野酸素駐車場
	9:00～9:30	田崎電器店自宅前
9月13日(水)	9:40～10:10	ミートショップハヤマ前内野駐車場
	10:20～10:50	甲 本 鎌清商務所前駐車場
	11:00～11:20	駅前通り役場公用車駐車場
	13:00～13:50	オークワWAY(ウェイ)駐車場
	14:00～14:20	橋杭岩前広場
	9:10～9:30	萩尾塔石集会所付近
	9:40～10:10	平松コミュニティセンター
9月15日(金)	10:20～10:40	瀬候所駐車場
	10:50～11:20	潮 岬 潮岬公民館
	13:00～13:20	消防屯所前
	13:30～14:00	林自動車付近
	14:10～14:30	出雲ふれあいの家
	8:50～9:30	樫 野 樫野消防屯所前
	9:40～10:10	和原旅館前
9月20日(水)	10:20～10:50	須 江 須江漁協
	11:10～11:40	大島漁協付近
	11:45～12:15	大島駐在所付近

実施日	受付時間	会 場
8月1日(火)	9:30～11:00	田並公民館
8月3日(木)	9:00～11:00	湖岸公民館
8月4日(金)	9:00～10:00	須江健康管理センター
	10:30～11:30	樫野青年会館
8月7日(月)	9:00～10:00	和深公民館
	10:30～11:30	安指区民会館
8月21日(月)	13:00～15:00	保健センター2階
	9:30～10:30	津荷老人憩の家
8月30日(水)	13:00～14:00	伊多市民集会所
	14:30～15:30	西向き目的集会所

基本健康診査（集団）

実 施 日	受付時間	会 場
8月5日(土)	13:00～14:00	古座漁会2階
8月9日(水)	13:00～14:00	伊串多目的集会所
8月23日(水)	13:00～14:00	檜野青年会館

※検査内容は、血液検査・心電図・血圧・検尿・身体測定・医師の診察・P・S・A検査（55歳～75歳までの男性）
基本チェック（介護予防健診）…65歳以上の方
肝炎ウイルス検査（過去に検査したことがない人）
※希望調査票等で健診を申込みれた方には個別通知します。
（対象は40歳以上）
※基本健診・胸部健診は申込みをされていない方でも当日会場にお越しいただければ受診できます。

平成18年4月1日～平成19年3月31日までの間で40歳・50歳・60歳・70歳になる方は、今年度無料にて検診が受けられます。申込みをされていない方は、保健センターまでお申込み下さい。

【受診期間】 9月1日～12月27日まで

※希望調査票等で申し込まれた方には個別通知します。

乳幼児健診

日 時	場 所	内 容
8月3日(木) 13:00~14:00	保健センター 2階	1歳6ヵ月児及び 2歳6ヵ月児健診
8月10日(木) 13:00~14:00	新宮保健所・ 串本支所	3歳6ヵ月児健診
8月24日(木) 13:00~14:00	保健センター 2階	4ヵ月児及び 6ヵ月児健診

各種教室

日時	内容	日時及び内容
8月8日(火) 13:10~13:40	一二期混合 1期初回	8月8日(火)10:00~ ひよこ広場(6ヵ月~1歳児)
8月18日(金) 12:40~13:10	二種混合	8月18日(金)10:00~ ちびっこ広場(2~3歳児)
8月22日(火) 13:10~13:40	二種混合	8月23日(水)13:30~ マタニティー教室(後期)
8月24日(木) 13:00~14:00	BCG	
8月29日(火) 13:10~13:40	MR(東山・ 嵐しん)混合	
8月30日(水) 13:10~13:40		

※広報への掲載を希望されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

(6月受付分 敬称略)



いつまでも

お幸せに

石井	平晶	村上	矢口	土肥	藪	有木	西萩	津井	津江	久保	赤埴	東	面
美穗	数秋	舞	步	亜希	和義	仁美	浩一	操	英雄	澄江	友則	沙奈美	富三夫

山須田西上串串潮二す串高潮新
口野色町本本岬色町本富岬市
県江原向山本本岬色町本富岬市

井上	田中	湊	畑	石倉	原	浦地	芝	濱	松野下	荒木	川村	田路	川上	矢倉	井城	竹田	山本	岡野	岡嶋	前芝	山口
ゆきえ	勤	洋子	輝子	ゆき乃	順二	利貞	磯雄	勇治	正和	末吉	啓三	汀	かづみ	かづみ	種代	美恵子	佐一郎	和彦	正己	シゲノ	
102	84	59	85	99	83	80	76	86	45	68	85	78	86	77	75	73	87	86	79	83	80

田和闔潮潮串潮出田串串田出串出串二串串串和
姫原深川岬岬本岬雲上本本並雲本雲本本色本本本深

◇大岡建さん 蘭野川から、亡父（行太郎）の香典返しとして串本第4老人クラブなかよし会及び社会福祉協議会へ。

◇杉本利子さん 串本から、亡夫（保）の香典返しとして串本第1老人クラブタンポポ会へ。

◇鈴木敏司さん 潮岬から、亡母（良子）の香典返しとして潮岬自防主防会へ。

◇田嶋秋代さん（串本）から、亡夫（和彦）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇西康男さん（潮岬）から、亡父（利次）の香典返しとして身体障害者連盟及び社会福祉協議会へ。

◇田路幸一さん（田並）から、亡父（一）の香典返しとして田並老人クラブ、田並上老人クラブ及び社会福祉協議会へ。

◇村田幸雄さん（潮岬）から、亡父（耕七）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

ご寄付ありがとうございます
ごさいます

時吉 孝之
中野 弘美
兵庫 兵庫

関義子 94 中湊

◆井本久雄さん(伊串)から、亡姉(はつゑ)の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇浦地幸子さん(串本)から、亡夫(利貞)の香典返しとして社会福祉協義会へ。

◇原みすずさん(潮岬)から、亡夫(順二)の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◆崎山恒さん(大阪府)から、亡母(雪枝)の供養として和深東地老人クラブへ。

◆川村登雄さん(兵庫県西宮市)から、亡父(啓三)の香典返しとして串本第1老人クラブへ。

— 7月1日現在 —

火災件数		救急件数	
建物	2件	交通	46件
林野	0件	急病	351件
その他	1件	その他	159件
合計	3件	合計	556件

火災のない 住みよい豊かな町づくり

いきいき
活動紹介

串本町食生活改善推進協議会

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地域で食生活の改善を中心とした健康づくり活動を行っている組織が、今回ご紹介する食生活改善推進協議会です。

県内では30年ほど前から、各市町村においてこの取り組みが始まっており、旧古座町では約15年前、旧串本町では約10年前に同協議会が結成



現在の中牟田町内の会員数は57名。子どもからお年寄りまでの住民に正しい食生活の普及浸透を図り、健康の保持増進を推進することを目標に、各地域において、うす味習慣の普及や、子どものための食育教室、男性・高齢者のための食生活講座といった活動を行っています。

協議会の活動は全てボランティアで行われており、会員の皆さんが会費を出し合って運営しています。



食中毒予防のためのゴキブリ団子教室

健康づくりは食生活から。
まず自分から健康になりましょう。



堀 順子 さん

会員は結成当時からメンバーばかりですので、やや高齢化が進んでいることが窺い。活動を次の世代へつなげていけるようにと、この10月から町で新しいヘルスメイトの養成講座を開催していただくことになりました。正しい食生活について学ぶのも、自分や家族の健康づくりにとても役立ちます。食生活や健康づくりについて興味のある方、ぜひ養成講座にご参加ください。

同協議会のヘルスメイトさんは町内各地区で活躍中です。食生活に関する悩み事があれば、お近くのヘルスメイトさんに相談してみてもいいかがでしょうか？

ヘルスマイト養成講座 受講者募集

「私達の健康は私達の手で」をモットーに毎日の食生活から自分や家族の健康を考えてみませんか？保健センターでは、今年度のヘルスマイト養成講座（10月～3月 全9回）の受講者を次のとおり募集しています。

醫師・町保健師・町栄養士

▼会場 保健センター

▼参加費	テキスト代	1000円
------	-------	-------

▼募集人数 64歳までの串本町民の方で20名程度

▼募集締め切り 9月1日

※お申し込み・お問い合わせは、保健センター（☎0735-16216206）まで。

■ 講座内容

日 時	内 容	講 師
10/11 (水)	11:30～ 13:00 開講式 (健康診査実施) 血液検査外	食生活改善推進員 が軽食を提供
10/25 (水)	9:30～ 12:00 運動について	保健師 (健康運動指導士)
11/8 (水)	9:30～ 12:00 メタボリックシン ドロームって？	医師・保健師
11/29 (水)	9:30～ 13:00 調理実習・骨粗し ょう症について	朱養士
12/13 (水)	9:30～ 13:00 調理実習・高脂血 症について	朱養士
1/10 (水)	9:30～ 12:00 糖尿病について	医師・保健師・朱 養士
1/24 (水)	9:30～ 12:00 食品衛生について	保健師・朱養士
2/14 (水)	9:30～ 13:00 調理実習（ヘル シーレストラン）	保健師・朱養士
3/7 (水)	9:30～ 12:00 修了式	

宝くじの普及広報事業

串本町では平成18年度に財団法人総合センターの「コミュニティ助成事業」の助成金でカヌー一式（20艇分）を購入しました。初心者の方も気軽に乗ることが出来ますので、ぜひご利用ください。

※利用についての問い合わせは古座観光協会（☎0735-72-0645）まで。



8月は「道路ふれあい月間」、8月10日は「道の日」です。

「ただいまと 今日も笑顔で 帰る道」

道路は私たちの毎日の生活を支える基本的な社会資本ですが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過されがちです。8月10日の「道の日」を契機にもう一度見直してみませんか。

紀南河川国道事務所



消防署からのお知らせ

花火・火遊びによる火災の防止

夏の夜の楽しみ「花火」。毎年子どもたちにとって楽しみな季節となりました。しかし、平成17年中、花火による火災は全国で82件発生（前年より6件増加）しています。花火を楽しむために必要なことに十分注意しましょう。

1. 広くて安全な場所を選ぶ。
2. 風の強いときは花火をしない。
3. 水バケツを用意する。
4. 子どもだけで絶対に花火をさせない。

5. 花火は安全な場所に保管する

子どもの火遊びによる火災は大人がいない時や人目につきにくい場所で発生することが多く、発見が遅れて大きな火災になることがあります。親や周りの大人が、日頃から子どもに対して火の恐ろしさや火の取り扱いについて教えてあげましょう。



お知らせ＆行事

募集

警察官・警察事務職員

募集のお知らせ

和歌山県警察では、警察官・警察事務職員を次のとおり募集しています。

1. 警察官B

受検資格

昭和52年4月2日～平成元年4月1日までに生まれた人（大学（短大を除く）を卒業した人または卒業見込みの人は除く）

受付期間

7月31日（月）～8月11日（金）

第一次試験日

9月17日（日）

試験地

和歌山市・田辺市

2. 警察事務職員Ⅲ

受検資格

昭和57年4月2日～平成元年4月

1日までに生まれた人（大学（短大を除く）における在学期間が2年を超える人を除く）

受付期間

8月14日（月）～8月25日（金）

第一次試験日

9月24日（日）

試験地

和歌山市・田辺市・新宮市

※詳細は、串本警察署（☎073516210110）または最寄りの交番、駐在所までお問い合わせ下さい。

交通安全ファミリー作文募集のお知らせ

交通事故を防止するためには、歩行者、自転車利用者、バイク利用者、ドライバー等それぞれの立場にある家族の皆さんが、折にふれ身近な交通安全の問題について考え、話し合うことが大切です。

連絡先

串本町役場本庁舎 ☎62-0555
串本町役場古座分庁舎 ☎72-0081
串本病院 ☎62-0635
古座川病院 ☎72-0280
学校教育課 ☎62-6066
生涯学習課 ☎62-0006
串本町立図書館 ☎62-4653
保健センター ☎62-6206
サンゴの湯 ☎62-2001
B&G海洋センター ☎62-5540
国民宿舎あらふね ☎74-0124
町内放送案内 ☎62-3200
串本町ホームページアドレス
http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/
串本町メールアドレス（代表）
sounu@town.kushimoto.wakayama.jp

2. 父親・母親・一般・高齢者の部

・400字詰め原稿用紙5枚以内（電子メールも可）
・応募作品には内容にふさわしい題名をつけてください。また、①応募区分、②住所・郵便番号、③氏名（ふりがな）、④年齢、⑤職業、⑥電話番号、⑦応募動機を明記してください。

※審査の結果は入賞者のみ本人あてに通知します。

※応募作品は、一切返却しません。

送り先

〒101-0021

東京都千代田区外神田2-2-17

共同ビル（社）日本交通福祉協会

交通安全作文募集係

※電子メールの場合は、

jw@kousufukusho.jpへ。

（応募に関しては、Microsoft

Wordを使用し、1枚当

たり縦書き20字×20行で作成して

くださる。

表彰

最優秀受賞者は、平成19年1月17日（水）開催予定の「交通安全国民運動中央大会」において表彰する予定です。

主催

内閣府、財団法人交通安全協会

財団法人交通安全母の会連合会

財団法人交通安全教育普及協会

後援

警察庁、文部科学省

お問い合わせ先

内閣府政策統括官（共生社会政策

担当）付 交通安全作文募集係

☎03-355811182

http://www8.cao.go.jp/koutu/in

dex.html

財団法人交通安全協会 交通安全作

文募集係

☎03-325512081

http://www.kousufukusho.or.jp

お知らせ

勤労統計調査

和歌山県では、厚生労働省所管

のもとに本年も毎月勤労統計調査特別調査を実施します。
この調査は、常用労働者を1人4人雇用する事業所を対象に、我が国の雇用労働者の賃金・労働時間、雇用の変動を明らかにするため年1回実施され、景気判断や経済情勢に向けての諸政策などに幅広く利用されています。
調査対象となる事業所には、8月から9月にかけて統計調査員が訪問して調査票を作成します。
調査票に書かれた事柄は「統計法」により、厳しく秘密が守られます。また、統計以外の目的に用いることは固く禁じられています。ご多忙のことは存じますが、調査のご理解とご協力をお願い申し上げます。

子どもの人権110番

和歌山県子どもの人権専門委員会では、次のとおり「子どもの人権110番」を開設します。

日時

8月28日（月）～9月3日（日）
午前8時30分～午後6時30分

（但し、土曜・日曜は午前10時～

青少年育成ボランティア団体への助成について

串本町青少年育成町民会議では、青少年問題の重要性にかんがみ、関係機関及び諸団体と密接な協力を保ち、広く町民の総意を結集し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的として、各地区において「子どもをまもる」等の活動をしている団体に事業費の一部を助成いたします。

必要書類

○申請書 ○平成17年度の事業報告書
○役員名簿 ○平成18年度の事業計画書
生涯学習課
8月31日（木）
3団体 30,000円程度
不明な点がございましたら生涯学習課まで。（☎0735-62-0006）

申込先

申込締切

助成額

問い合わせ先

※希望者多数の場合は、事業報告書、事業計画書の内容等により選考いたします。

午後5時）
※無料で電話相談に応じています。
※秘密は守られます。
▼相談内容等
①いじめ、体罰、登校拒否、子どもの虐待など、子どもの人権にかかわる全ての問題について、子どもの人権専門委員会が電話相談に応じます。
②子どもの人権専門委員会と直接（和歌山地方方法務局人権擁護委員会）
☎073-42512704
室内）
会って相談することもできます。
③9月4日以降も、月曜日から金曜日（祝日は除く。午前8時30分～午後5時）まで同じ電話番号で相談に応じます。（休日及び夜間は留守番電話になります。）
▼電話番号
☎073-42512704

日 曜	行事内容(時間)	場 所	主管課等
	※各種健診・健康相談・予防接種・ひよこ広場・ちびっこ広場・マタニティ教室などの日程については、9ページの「保健センターだより」をご覧ください。		
6 日	第2回串本まつり (10:00～)	町 内 各 所	観 光 課
8 火	紙ヒコーキと風の教室 (13:00～15:00)	上 浦 海 岸	観 光 課
9 水	一般献血 (10:00～16:00)	A コー プ 串 本 駐 車 場	保健福祉課
9 水	紙ヒコーキと風の大会 (10:00～12:00) (13:00～15:00)	潮 岬 望 楼 の 芝	観 光 課
10 木	人権行政相談 (13:30～15:30)	串本町役場古座分庁舎	住 民 課
12 土	マリンスポーツ体験 (10:00～16:00)	上 浦 海 岸	観 光 課
16 水	一般献血 (13:00～16:00)	串本町役場古座分庁舎	保健福祉課
18 金	行政相談 (13:30～15:30)	古座福祉センター	住 民 課
24 木	人権行政相談 (13:30～15:30)	田 並 公 民 館	住 民 課
26 土	紀路路クリーン大作戦 2006 (9:00～12:00)	町 内 市 街 地	建 設 課

編集後記

何も反応がありません。先月から募集を始めた有料広告のことです。県内ではいくつもの自治体の広報紙が広告掲載を行っているという話を聞いていたのですが、現在、串本町内からは1件のお問い合わせもありません。あまり広報紙は開いていただいてないのでしょうか？それとも掲載料の設定が高いのではないでしょうか？意見お待ちしています。(N)

メジロの捕獲許可及び飼養許可について

和歌山県では愛玩飼養目的に捕獲できる鳥はメジロのみで、飼養できるのは1世帯に1羽です。許可のない捕獲、飼養、違法に捕獲した野鳥の販売は「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律(鳥獣保護法)」により罰せられます。また、飼養登録には2,600円の手数料が必要です。

※捕獲許可については
東牟婁振興局林務課
(☎0735-21-9612)、飼養
登録については役場
商工農林課へお問い合わせ下さい。



今月の納税

- ▼税 目
- 町民税(第2期)
- 国民健康保険税(第5期)
- 介護保険料(第5期)
- ▼納期限
8月31日(木)
- ※納税に関するお問い合わせは、役場税務課へ

広告募集のお知らせ

広報くしもとは、有料広告を募集しています。
【掲載スペース】縦46mm×横85mm(この記事と同じ大きさです。)
【掲 載 料】1広告 10,000円
広告掲載を希望される方は、役場総務課広報係(☎0735-62-0555)までお問い合わせください。

▼場所

午前9時～午後5時30分
(土・日曜日、祝日は除きます。)

▼相談時間

午前9時～午後5時30分

(土・日曜日、祝日は除きます。)

和歌山県発達障害者支援センター

「和歌山県発達障害・子ども保健相談支援センター」では、難病患者や長期療養児等の療養等に関する相談支援を行っています。

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

073141313200

和歌山県発達障害者支援センター

「ボラリス」

防災週間

8月30日(水)～9月5日(火)は防災週間です。今一度、次のこと

を確認しておきましょう。

①非常用持ち出し品

②家具、家電製品等の転倒防止

③避難地、避難地までの避難路

④災害時における家族の連絡方法、集合場所

⑤食糧、飲料水の備蓄

イベント開催のお知らせ

環境問題の深刻化、家族間のコミュニケーションの希薄化等々を見つめなおそうと、全国展開のボランティア企画「海の学校」と「上浦を裸足で歩こう会」が連携し、下記の日程で楽しいイベントを開催いたします。多数の御参加をお願い申し上げます。



「紙ヒコーキと風の教室」

講師：柏谷悌三氏

【日時】8月8日(火) 午後1時～3時

【場所】上浦海岸

【対象】インストラクター志望の方、串本幼稚園児、串本保育所園児、串本小学校児童 他希望者

「紙ヒコーキと風の大会」

講師：柏谷悌三氏

【日時】8月9日(水) 午前10時～12時

午後1時～3時

【場所】潮岬望楼の芝

※どなたでも自由にご参加いただけます。
※雨天の場合、8日・9日ともに串本町立体育館で行います。

「マリンスポーツ体験」

共催：南紀アウトドアフェスティバル準備委員会

【日時】8月12日(土)

10時～12時

サーフィン初級講座
指導：日本プロサーフィン連盟
参加人数30名まで
※子ども、親子連れを優先いたします。

11時～12時 海の救急指導
12時～13時 有機無農薬野菜・とれたての海の幸の昼食体験(料金500円程度)
10時～16時 サーフィンバドルレース
紙ヒコーキ大会
シーカヤック体験 他

【場所】上浦海岸

※不漁の場合、海の幸の昼食体験は中止となる場合があります。
※環境意識向上のため、参加者は少しのゴミを拾ってから参加することをルールといたします。
※荒天の場合、13日に延期します。

※イベントに協力していただけるボランティアを募集しています。(高校生以上)
※詳細については、下記にお問い合わせください。

【主催】上浦を裸足で歩こう会

〒649-3503 串本町串本1792 ☎090-2113-1228 090-3077-8897

「水・空・人」海の学校

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-2-7-301 ☎03-3374-9459

【後援】串本町 串本町教育委員会 観光協会
南紀アウトドアフェスティバル準備委員会
熊野地域活性化協議会 など

第2回

串本まつり

8/6
(日)



●海水浴まつり

【時間】10時00分～11時30分 【場所】橋杭海水浴場
※荒天の場合、8月13日(日)に延期

●巡視船体験航海

【時間】10時00分～11時30分 【場所】串本港内及び大島周辺海域
※雨天及び海上荒天の場合、中止

●サマーBANDライブ

【時間】10時00分～16時00分 【場所】文化センター大ホール

●ふれあい広場

【時間】10時00分～ 【場所】文化センター駐車場

●ビンゴゲーム大会

【時間】13時00分～ 【場所】町立体育館

●串本節おどり

【時間】18時00分～19時40分
【場所】小片建材店様前～串本漁港
※雨天の場合、中止

●花火大会

【時間】20時00分～ 【場所】串本漁港
※雨天の場合、8月7日(月)、8日(火)に順延

主催／串本まつり実行委員会 共催／串本町
問い合わせ先／串本町観光協会 TEL0735-62-3171
串本町役場観光課 TEL0735-62-0555